



## 第1回 ISAC 国際作詞コンテスト

### 主旨

この歌詞コンテストは、創造性、深い抒情性、音楽性を兼ね備えた歌詞を世に広めることを目的としています。そして、あらゆるジャンルの歌詞を世界中から募集しています。

このコンテストはシンガーソングライティングや作曲を対象とするものではありません。それらを対象とするコンテストは別コンテストとなりますのでご応募をご希望の方はそちらをご検討ください：

<https://www.iseshimaart.com/popular-music-composition-competition>

### 資格

- 国籍の制限無し
- 年齢制限無し
- 本団体メンバー及び審査委員長と直接的な、そして私的な繋がりがある者（生徒や親族等）は申し込みの際にフォーム上で申告すること。  
本団体メンバーはこちらのページ参照：<https://www.iseshimaart.com/about-us>

# 登録手続き

- オンライン登録開始日 – 2025 年 11 月 01 日。
- 申し込み締め切り: **2026** 年 03 月 01 日 (**グリニッジ標準時間 23 時 59 分まで**。 参照：  
<https://greenwichmeantime.com/current-time/> )。
- 自身で書いた歌詞を提出すること。共作である場合は申し込みフォームの氏名を、共作者同士の間をスラッシュ記号 / で区切り記入すること：[例] 作曲者 1 / 作曲者 2 / 作曲者 3
- 申し込み手数料 2,000 円を申し込みフォームから支払うこと (Paypal、Alipay もしくはクレジットカード)。
- オンライン申し込みフォームを記入することで自動的に支払いに進むことができる  
(支払いページが開かない場合はセキュリティソフトやブラウザの設定もしくはブラウザ自体の変更を推奨)：<https://www.iseshimaart.com/internationallyric>
- 銀行口座への支払いを希望する場合は下記の口座に「**申し込み前に**」振り込み (複数曲申し込みの場合は 1 度にまとめて振り込み可)、振り込み後に**口座振込者専用**フォームを記載すること：  
<https://en.iseshimaart.com/lyric-bankpay-form>

銀行振込の場合の振込先↓

GMOあおぞらネット銀行 支店： 法人第二営業部 支店番号：102 科目：普通預金 口座番号：2144744 口座名義人： カ) イセシマアートカンパニー

- 申し込み手数料は返金されない。
- **info アットマーク iseshimaart.com からのメールが連絡手段となるため、各種メール設定等でこのアドレスからのメールを受け取れるようにすること。**
- 入賞者は後日身分証明書の提出を、本人確認のために求められる場合がある。
- 表彰状に記載する氏名は申し込みフォームのものと同一になるため、作詞者本人の氏名を誤りのないように記載すること。**本名ではない名義 (芸名等) も認められるが、その場合は住所記載欄に本名も記載すること (表彰状の発送に支障がでるため)。**また、表彰状発送のため、必ず表彰状を受け取ることができる住所を記載すること (一時的な滞在先の住所を記載しないこと)。

# 要項

- 歌詞のジャンルや長さは自由とする。
- 歌詞の言語が日本語もしくは英語ではなく、なおかつフォームにこれらの言語への翻訳が記載されない場合は当団体が翻訳と発音の確認を行い審査する。
- 提出された歌詞を用いた楽曲の音源を提出できるが提出は必須ではなく録音の品質は審査に影響しない。
- 音源は音声ファイルと動画ファイル、両方を認める。
- 音源は **Soundcloud, Youtube, Youku, Vimeo** のいずれかにアップロードすることが推奨される。その他のドライブ、**Google** ドライブ等へのアップロードも認められるが本団体で、結果発表時まで開けるように録音のプライバシー設定を確認しておくこと。
- これまでに発表されている歌詞、他のコンテストで受賞している歌詞も提出できる。
- 一人の作詞家につき、複数の歌詞を提出できるが、作品ごとに同額の参加料を支払い、フォームを再度記載すること。
- 入賞者をプロモートするために、歌詞が当団体ホームページや **SNS** で紹介される可能性があることに同意のもと、申し込むこと。同様にプロモーションのため入賞者の **SNS** のアカウントや **Web** サイトが申し込み時に記入された場合、本団体ウェブサイト上に公開される。
- 郵便事情によっては、表彰状が電子版で発送される場合がある（紛争地域等への発送時）。
- 提出された作品の著作権は作詞者に帰属する。
- 申し込みの不備があった場合、失格となる可能性がある。
- 申し込み終了後の加筆や修正は認められない。
- 表彰状の作成及び発送は結果発表後一か月以内に行われる。

# 賞

- グランプリ 5万円、表彰状
- 特別賞（最大で 35 名程度） 表彰状
- ディプロマ賞（申し込み時 22 歳以下限定、上記二賞に入賞せず、かつ年齢を考慮しある程度の水準に達していると判断された場合） 電子版表彰状

# 審査

- 本団体は、審査員の判断や参加者の人数に準拠し、賞を授与しない、規定を変更する、もしくは賞金額の変更や複数名への分割をする権利を有する。
- 審査のために一般的では無い音源の試聴方法になる場合があり（同じ部分を何度もループする、曲全体を何度も繰り返し聞く）、再生数が通常通りにカウントされない場合がある。
- 言葉の効果的な使用、詩的な表現の質を基準に審査される。
- 審査員と個人的なつながりがある人物、生徒の作品の審査には、その審査員は加わることが出来ない。
- 審査員の決定に対する異議は受け入れられない。
- 当コンテストへの申し込みそれ自体が、上記の審査の規定や要項を受け入れた事と同義とする。

# 結果の通知

- 当コンテストの結果は 2026 年 4 月 1 日（予定）にサイト上、<http://www.iseshimaart.com/> にて発表され、応募者にはメールにて連絡される。環境によってはメールが受信できない場合もあるため、サイト上にて結果を確認することが求められる。
- コンテストに関する質問等は info アットマーク iseshimaart.com にて受け付ける。

審査員長 Head of the Jury

小林純生 Sumio Kobayashi

1982 年、三重県菰野町生まれ。三重県私費海外留学生奨学金を受けイギリス、ケント大学博士後期課程修了、博士（言語学）。国内外の著名な芸術家、作曲家、音楽家たちに認められ、現代音楽や映画音楽など活躍の場を広げている。ファジル・サイ、ハリソン・バートウィスル、イヴァン・フェデーレ、ジークムント・クラウゼをはじめとして多くのアーティストに評価され、フランスやイギリスでの生活を経て現在は日本、東京都に在住。日本大学芸術学部准教授。日本音楽コンクールや武満徹作曲賞などの国内で開催されているコンクールをはじめとして、欧州文化首都ヴロツワフ国際作曲コンクール第一位など多くの国際コンクールで入選、入賞。武生国際音楽祭をはじめ国内外の様々な音楽祭に招待されている。

<https://ja.sumiokobayashi.com/>